

つくしんぼ

No. 10

2023年5発行

訪問看護ステーションつくし

〒352-0001

新座市東北 2-29-35

ワイズブルミエ 3階

電話: 048-487-2345

<http://www.tmg-houmonkango.jp/tsukushi/>



新型コロナウイルス感染症が5類(インフルエンザ相当)になりました。しかし、ウィルスがいなくなったわけではありません。注意は続けていきましょう。
つくしんぼは、今年度から紙面を半分にして発行回数を増やしていきたい
と思います。

訪問看護師
募集中!

BCP 作成義務化

事業所 BCP の作成が義務化されました。当ステーションも BCP を作成し、昨年事業所内でアクションカードを使って空想の避難訓練を実施しました。訪問中、移動中、事務所待機に別れて、個々に訪問先を想像しながら訓練の実施を行いました。想定されるケースが色々あり、課題もたくさん発見された訓練になりました。

幸いにして、この地域はハザードマップでも想定される被害の少ない地域です。しかし、訓練をしたことでスタッフの意識の変化や思いもなかった想定が考えられ、日頃の心構えは必要だと感じました。



4市に在所する訪問看護ステーションでは、昨年災害時の緊急応援体制が取れるように、市内の訪問看護ステーション間での協定を結ぶ取り組みを検討してきました。今年度、合意を得られたステーションで協定書を結ぶことになっています。実際に大規模な災害が発生した場合、お互いが被災することも考えられ、どこまで協力出来るかはわかりませんが、地域でも少しずつ横のつながりをあらかじめ決めておこうという体制が整ってきています。

災害時の体制は個々のケース毎に様々な状況を想定する必要があり、まだまだ見直しが必要ですが、大きな課題として個々のケースに対して関係者との連携が十分話し合われていない事があがりました。病院や施設と違い訪問系の事業所は対応している職員の数も少なく、実際の距離もあります。サービス提供者が対応できるケースはほとんどないと考えられます。介入している他事業所の災害時の体制について情報が無いことも問題と感じています。今年度は他事業所との連携も含めて、対応対策を進めていきたいと思っています。



自転車ヘルメット

自転車のヘルメット着用が努力義務になりました。街でも着用している人をよく見かけるようになりました。

当ステーションでも自転車での訪問が多く、ヘルメットを購入しました。初めは抵抗があったものの、意外と涼しく着脱式のサングラスが日差しをさえぎってくれるため好評です。紫外線対策にも功を奏しているようです。

